

様式第3号（第7条関係）

会 議 録

1 附属機関の会議の名称

水戸市稲荷第二市民センター運営審議会

2 開催日時

令和7年6月12日（木） 15時00分から16時30分まで

3 開催場所

水戸市稲荷第二市民センター 学習室

4 出席した者の氏名

（1）委 員

海東 健、大沢 修、押野 洋子、吉崎 久美、島崎 繭子、田山 善堂

（2）執行機関

須能 剛志、七川 真智子

5 議事及び公開・非公開の別

- | | |
|---------------------------|------|
| （1）令和6年度施設の利用状況及び事業報告について | （公開） |
| （2）令和7年度運営方針及び重点目標について | （公開） |
| （3）令和7年度事業計画について | （公開） |
| （4）令和7年度定期講座開設状況について | （公開） |
| （5）その他 | （公開） |

6 非公開の理由

7 傍聴人の数

なし

8 会議資料の名称

令和7年度第1回稲荷第二市民センター運営審議会

9 発言内容

執行機関 ただいまから令和7年度第1回「水戸市稲荷第二市民センター運営審議会」を開催いたします。本日皆様方には、大変御多忙のところ御出席を賜り誠にありがとうございます。
はじめに、____会長より御挨拶を頂戴したいと思います。よろしくお願いいたします。

____会長 (挨拶)

執行機関 つづきまして、議事録署名人につきましては、輪番により____委員と____委員のお二人に
お願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、これより議事に入りたいと思います。水戸市市民センター条例第12条第1項の
規定により、____会長に議事の進行をお願いいたします。

議 長 市民センター条例の規定により、議長を務めさせていただきます。会議をスムーズに進め
たいと思いますので、委員の皆様のご協力をお願いいたします。

議題に入る前に「本日の出欠状況」について、事務局より報告をお願いします。

執行機関 本日の出欠状況について、御報告いたします。委員数6名のところ、本日の出席者6名、欠
席者0名でございます。よって、出席者は全委員数の2分の1以上に達しており、市民センタ
ー条例第12条第2項の要件を満たしておりますので、本日の会議が有効に成立していること
を御報告いたします。

議 長 事務局からの報告のとおり、本日の運営審議会は有効に成立しておりますので、これより
次第に従って進めてまいります。

それでは議事に入ります。まず、(1)の「令和6年度市民センター施設の利用状況及び事
業報告」について、事務局から説明をお願いします。

執行機関 (資料に基づき説明)

____委員 6年度の調理室の利用者数が少ないのですが、何か理由があるのでしょうか。

執行機関 「地域おこし協力隊」という水戸を元気にしてくれる人を行政が応援するという取組があ
ります。その中で、水戸のブランドねぎ、柔甘(やわらか)ねぎをPRする活動をしている方
をお呼びして、柔甘ねぎの料理教室を行っていたのですが、5年度で終わってしまいました。も
う1つは、4年度、5年度に米粉料理教室を行っていたのですが、6年度は米粉ではない料理
教室の開催を目指していたところ、うまく調整が付きませんでした。この2つの料理教室が開
催できなかったことが理由です。

議 長 では、次に「令和7年度運営方針及び重点目標について」事務局から説明をお願いします。

執行機関 (資料に基づき説明)

議 長 ただいま事務局から説明がありましたが、これについて何か質問等はございませんか。

____委員 市民センターによって、運営方針を変えても良いのですか。

執行機関 いいえ。本庁が定めて発信しているものなので、内容を変えることはありません。(3)で御説明する事業計画の中では、この運営方針に沿いながら、各市民センターで地域の特色を生かした事業を展開しております。

____委員 運営方針を変えると問題になるのですか。どこが作成しているのですか。

執行機関 運営方針には2つの大きな柱が定められており、1つが地域コミュニティの支援ともう一つが生涯学習の推進でございます。それぞれを市民生活課と生涯学習課で策定作業を進め、最後は2課が連携して、最終的に一つにまとめるのが市民生活課です。

____委員 運営方針はあまり変わっていないように見えます。

執行機関 近年で変わったのは、地域防災に関する記述がございます。東日本大震災のあと、地域防災活動の重要性が再認識されました。東日本大震災の時、市の手が回らなかった部分を、地域の方が声を掛け合ってカバーしてくれました。地域の防災力と地域のコミュニティが非常に重要な役割を果たし、重点目標に掲げられております。

____委員 地域防災活動以外の部分では、大きく変わった点はなかったのですね。

執行機関 最近では、ほかには大きく変わった部分はありません。このあと、大きく変わるような時期が来るとすれば、地域コミュニティが持続困難になってきた時期ではないかと考えております。地域の役員をやってくれる方々が超高齢になってしまい、各地区会が組織として運営できなくなってしまう恐れが危惧されます。それまでは大きく変わらないのではないかと考えております。

____委員 以前、県の生涯学習に関わっていたのですが、4年に1度、生涯学習推進指針で方向性を示しています。それを受けて市町村が指針を作る中で、市民生活課が重要なことをピックアップしながら市民センターの運営方針を作っているのだと思います。また、この中のデジタルデバイドは情報格差のことです。例えばスマホを持っている人と持っていない人で情報格差ができていますので、格差をなくしていこうという取り組みです。平成元年度のころは高齢者がたくさんいて県内5か所の生涯学習センターで、趣味教養の講座をたくさん開いて、余暇を楽しみましょうと言っていました。この時代になって、学ぶだけではなく、学んだことを地域に還元しましょう、ボランティアをしましょうという流れになってきています。

____委員 どこの市民センターも同じ運営方針だけれど、行う事業で特徴を出しているのですね。

議 長 次に「令和7年度事業計画について」事務局から説明をお願いします。

執行機関 (資料に基づき説明)

____委員 今年度の計画の中で売りはありますか。女性教養講座のしめ縄作りですか。

執行機関 売りとはまでは言えないのですが、6年度と比較すると、女性教養講座と未就学児の親子向けの家庭教育事業の回数をそれぞれ1回ずつの2回に増やしたところです。さらに2講座くらい増やせる余地はあるのですが、参加者が増えないことと、講師を呼ぶ予算が限られている

ことから、急に講座の数を増やせないで、7年度は回数のみを増やす計画にしました。

____委員 高齢者教養講座の「懐メロコンサート」の集まり具合はどうか。

執行機関 現在、15名の申し込みをいただいております。30名の定員までもう少し余裕があります。来週ホールで大人数のサークルさんの御利用があって、そのサークルの中でリーダーシップの強い方が参加メンバーにお声がけしていただくと、その日に申し込まれることがあるので、来週には定員になるかもしれません。

____委員 半分は集まっているんですね。コンサートの内容はどんなものなのですか。

執行機関 県警音楽隊出身の方がいるグループの生演奏で、60～70代の方であれば誰でも知っているような歌を聴かせてくれたり、皆で一緒に歌ったり、体を動かしたりして、楽しいひとときを過ごします。

____委員 グループの方はボランティアなのですか。

執行機関 そうです。福祉施設や市民センターなどで演奏して、歌を歌ったり、振り付けや体操なども織り交ぜて行います。

____委員 企画は、ターゲットの年齢層を決めて計画しているのですか

執行機関 そうです。

____委員 基本的に仕事が一段落ついて、健康で元気に生きていこう、という世代をターゲットにしているのですか。

執行機関 結果的にそこが手厚くなっています。本来は全世代を対象としてバランス良く講座を企画した方が良いのですが、市民センターで企画できる講座は、一つの講座にかけられる予算が限られてしまいます。現役世代の方々は、お金を払っても自分の好みに合ったクオリティの高いものを求めている、講師を探すに当たっても、夜間や休日だと御自身の生活もあり、平日の日中の開催となると20代～50代の参加は難しい状況です。結果として高齢者のための市民センターのような状態になっています。

____委員 今、小学校では、地域で技術を持った方を対象にボランティアを募って、裁縫や書道の指導や、水泳の支援をいただいています。この方が師範の資格をお持ちなのだと驚くことも多いです。市民センターだからこそできる、木を切るのがうまい、どこを切ると良いか教えてくれたり、護身術を教えてくれる方など、地域の方の特技をまとめたリストのようなものがあると良いなと思っています。

____委員 地域の人材バンクですね。なかなか難しいかもしれませんね。

____委員 実際に今、センター長にもチラシ配布からいろいろ御協力いただき、家庭地域学校教育連携強化として、昨年から稲荷二小応援団を立ち上げました。環境整備の方が毎日のように来てくださって、その方がまたお友達を連れてきてくださって、本当に学校が綺麗になりました。

定期講座の書道クラブのメンバーが小学校に教えに来てくださったり、正に、学習成果を地域活動に生かす仕組み作りが動き始まっています。そこで活躍した方たちのことも、この令和6年度事業報告に含めて良いのではないかと思います。ここまで協力してくださるセンターは、ほかにないと思います。子どもたちも不審者対応では戦わないで逃げるのが大前提ですが、護身術と一緒に学んでも面白いと思います。

____委員 町内会長をやっているときに、隠れた才能をお持ちの方がたくさんいて、町内の人材バンクのようなものを作りたいかったのですが、そこまで入り込めませんでした。

____委員 人材バンクを作ると、人材を活かさなくてはいけない、活躍する場を見つけてあげないといけない。ニーズとマッチングできると良いですね。

執行機関 人材バンクのイメージは人によって違うと思いますが、この地区では昨年から人材バンクの雛が孵って成長し始めるといったところでしょうか。

____委員 皆で情報を持ち寄って、更に大きく育てられると良いですね。

____委員 ちょうど、小学校の放課後学級で、将棋を教えてほしい子どもたちがいると連絡がありました。このような時にも人材バンクがあると良いですね。

____委員 環境整備などは別として、子どもたちと一緒に活動する方は、地域の役員さんなどのお知り合いや御紹介の方だとより安心できます。小学校のクラブ活動もいろいろあるのですが、ここにも地域の方に来ていただいて教わるのも面白いと思いました。

____委員 センターで行われたオセロ教室に娘を連れて来たのですが、今ではその娘が家族で一番強くなりました。自分に自信が持てないタイプだったのですが、自信に繋がったようで、集まりがあるたびに、景品でもらったオセロを持って行くと言っています。地域の方はとても丁寧に教えてくださるので、子どもたちはきっと喜びます。

執行機関 新聞の取材を受けるような取組はすぐにはできませんが、今年度もアンテナを張りながら、小さくても良いので、できることを考えて続けていきたいと思っています。

____委員 市民センターの利用者は高齢の方が多いということですが、65歳以上でもまだ働いている方が多くなっている中で、仕事、勤めのある方々は生涯学習活動に参加しにくいという課題に対して具体的に行っていることはありますか。

執行機関 仕事や勤めのある高齢の方に参加していただくために、具体的な対策と取り組みができていないと説明できるものはありません。私が感じていることは、以前は60代になると市民センターに来て、スポーツ吹矢や書道など、現役世代にやりたいと思っていたことに取り組める雰囲気がありましたし、そのために市民センターに足を運ぶ人が多かったのです。しかし、今は70歳近くまで働くか、あるいは70歳を過ぎても働く方が多いので、以前より60代の方が第二の人生を謳歌する雰囲気が薄れてきたと感じています。また、30代から60代までの仕事をしている方々に市民センターに来ていただくために、決定打となるような具体的な取り組みまでは見つかっていません。夜間と休日に講座等を企画したとしても、働く世代にとって夜間と休日はプライベートの大事な時間でもあり、余暇時間という感じではないので、参加が難し

いと感じています。実際の子育て中や働いている方々から「この講座の組み方であれば参加しやすい」というアイデアをいただけると有り難いです。

議長 次に「令和7年度定期講座開設状況について」事務局から説明をお願いします。

執行機関 (資料に基づき説明)

____委員 私も70代ですが、市民センターの利用人口は60代より70代の方が多いですね。仕事をしているとなると60代が来館するのは難しいのでしょうね。

執行機関 20年前は、60歳で定年退職される先輩と話をすると、地域活動に参加してみろという言葉が返ってきましたが、今は65歳まで働き、更に65歳以降も働き口を見付ける方も多く、地域活動や、今までやりたかったけれどできなかったことをやってみる、というような言葉が返ってなくなりました。

____委員 百合が丘に住んでいる方でも、この地域や市民センターで活動しているというより、ほかのいろいろな地域へ行って自分の好きな活動に参加している方も多いと感じます。

執行機関 車もみんな持っていますし、稲荷第二地区、常澄地区関係なく、広い範囲で活動されているのでしょうね。

____委員 そういう方々が地域活動や市民センターに来ていただくようにするにはどうしたら良いのでしょうか。

執行機関 個人個人の考えによりますが、実家に跡取りに入る、あるいは実家の近くに住むという人がかなり減っている中で、自身の成長期を過ごしていない地域だと子どもの頃の友達がいないうということになり、そのようなことも集まらない要因の一つだと思います。いわゆる地元でない地域に住まいを設けると、一緒に育った幼なじみや先輩などもないので、現役を引退した後には地域活動の仲間に入るという考えもなく、そのまま外に繋がりを求めるのではないかと思います。

____委員 年を取っても、現職の時の付き合いを続けている方が多くなっているように感じます。

____委員 そういう方は、市民センターに来てもらうのは難しいでしょうね。

____委員 自宅で一人で居るのを好む傾向も強いように感じます。

____委員 市民センターに来ていただくには、やはり、人気の健康系が良いのでしょうか。

執行機関 「これだけ定期講座が増えました」と委員の皆さんにも報告したいのですが、実際問題として受講者の高齢化もあり、定期講座を継続していくことさえ大変かなと感じるときがあります。そこを知恵でカバーしないといけないのですが、予算を投じて著名な講師を呼んで宣伝できれば良いのでしょうか、それも簡単なことではありません。

議長 次に(5)の「その他」について、事務局及び皆様から何かございますか。

____委員 センターで困っていて、我々に協力できることは何かありますか。

執行機関 取組としては小さいですが、昨年、稲荷二小応援団を始めました。お知り合いの方とかで、子どもたちの何かに関わりたいというスキルや経験のある方の情報があれば、教えていただきたいです。稲荷二小は男性の先生が多く、家庭科の裁縫と調理の実習に苦勞しているそうです。実習の時に、子どもたちにアドバイスをくれる方がいると助かります。先生も助かりますし、何より子どもたちも生の技術に触れられるので、子どもたちにとっても良い経験です。それと、校長先生や教頭先生とも話しているのですが、昔遊びを伝承していきたいのだけれど、学校の先生も20代30代の先生はベーゴマなど教えられない現状があります。子どもたちが夢中になるかは別として、経験させてあげたいと考えているので、そういった方の情報もいただけると助かります。

____委員 もし何かあった時の、手伝いの方への保険制度はあるのですか。

執行機関 ボランティア保険があります。

____委員 小学校の子どもたちに経験させたいことは、学校以外の部分でも多くあることは承知していますが、学校以外の部分で子どもたちと関わるというのは、何かあったらどうしようと考えてしまってなかなか難しいです。自分の孫であっても、釣りに連れて行くのも、躊躇しています。海に落ちてしまったらどうしよう、怪我をしたらどうしようと考えてしまうのです。

議 長 では、委員の皆さま、ほかに意見はございませんか。ないようなので、これで本日の議事をすべて終了し、議長の役を解かせていただきたいと思います。ありがとうございました。

執行機関 会長ありがとうございました。また委員の皆様におかれましては、貴重な御意見をいただき、誠にありがとうございました。この会議に出されました御意見、御提案等につきましては、今後の市民センターの運営に少しでも反映させてまいりたいと存じます。

それでは、以上をもちまして「令和7年度第1回水戸市稲荷第二市民センター運営審議会」を終了させていただきます。

本日はありがとうございました。